海域ＷＧ資料３

「強化する視点」の次期海域管理計画への導入について

現行計画

見直し

現行計画の評価

〔総括評価〕

〔横断評価〕
- ○地球温暖化を含む気候変動
- ○生態系と生物多様性
- ○社会経済

〔個別評価〕
- ○沿岸環境
  - ・有害物質
- ○海洋環境と低次生産
  - ・海氷
  - ・水温
  - ・水質
  - ・クロロフィルa
  - ・動物プランクトン
  - ・海藻、海草
- ○魚介類
  - ・サケ類
  - ・スケトウダラ
- ○海棲哺乳類
  - ・トド
  - ・アザラシ
- ○海鳥・海ワシ類
  - ・海鳥類
  - ・海ワシ類
- ○海洋リクリエーション
  - ・観光船

今後の方向性

現行計画に記述の無い現状の分析

見直しの概要

強化する視点

◇地球温暖化を含む気候変動
流氷と海洋生態系の動向から地球温暖化を含む気候変動の兆候を監視

◇生態系と生物多様性
海洋・陸上生態系の相互作用について、栄養循環、ネットワーク機能から一層の注視

◇社会経済
生態系サービスの地域社会にもたらす便益を把握するため社会経済的視点を強化

強化する視点の実行趣旨

○気候変動戦略
○生態系と生物多様性
○社会経済

IUCN勧告クライテリア

次期計画改正点のプレビュー

反　映

次期計画（素案）

1　はじめに
- ○背景
- ○目的
- ○対象地域

2　前期計画の総括
- ○知床周辺海域の現状
- ○計画のあり方と今後の方向性
- ○モニタリングについて

3　基本的な考え方
- ○基本方針
- ○生態系の概要と保護管理等の考え方
- ○各種構成要素と保護管理等の考え方
  - ・現状
  - ・課題
  - ・対応方針

4　保護管理措置（各種構成要素ごと）
- ・施策内容
- ・調査、モニタリング

5　管理体制と運用
- ○推進管理
- ○計画期間